みんなで まちづくり

豊田地区まちづくり協議会　広報　第27号
（令和４年９月発行）

【事務局】
住　所：下関市豊田町大字矢田１４９番地１
（豊田生涯学習センター内）
ＴＥＬ　：０８３－７６６－０７７５（Fax 兼用）
メール　：toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp
在室日：火・木曜日（９：００～１７：００）

豊田町を花でいっぱいに！！

６月中旬に山口農業高等学校西市分校から、サルビアやマリーゴールドなどの花の苗を分けてもらい、それぞれの地区の花壇に植えつけ、きれいな花でいっぱいになりました。作業して下さった皆さんありがとうございました。また、暑い中水やりも大変ですが、よろしくお願いします。

西市

花受取

豊田中

豊田下

三豊

招魂場の整備

７月と８月に、遺族会会員の高齢化等で草刈り等作業が難しくなった各地区の招魂場を遺族会、自治会、当協議会とで整備をしました。

豊田下招魂場

作業を終えて（豊田中）

西市招魂場

✨キラキラプロジェクト　やまぐち地域医療セミナー2022in 下関

８月１８日・１９日に、将来の医療従事者を目指す学生と地域の交流を目的として「やまぐち地域医療セミナー２０２２in 下関」が開催されました。

１８日（木）は豊田町を会場に、とよたふれあいまちあるきや地域とのふれあい企画、医療系実習が行われました。地域とのふれあい企画では、まちづくり協議会、社会福祉協議会、地域包括支援センターの三つのグループに分かれ、それぞれの特色を生かしたふれあい活動が行われました。当協議会は西市小学校の児童とのふれあいを企画し、ホタル飼育室で児童クラブの子どもたちや、ホタル友の会の皆さんと交流しました。小学生によるホタルクイズのあと、ホタル友の会の方からホタルの生態や、飼育についての説明を受け、一緒に飼育や観察体験をしました。医療ワークショップでは、初めて聴診器を手にした子どもたちは、学生の説明に熱心に耳を傾け、自分や学生の心音を興味深く聞いていたのが印象的でした。

この医療セミナーに参加した学生の皆さんから、地域医療に関る方が一人でも多く出ることを願っています。なお、１９日は豊北町で開催されました。

ホタルクイズ　わかるかな？

ホタルに関しての説明

学生と一緒に観察

聴診器の使い方

心音聴こえた？

なんだかわかりますか？

お知らせ

１０月３１日（月）まで、しもまちスタンプラリーが開催されています。

秋の一日、アプリをダウンロードして、豊田を再発見してみませんか！？

市内１７地区のまちづくり協議会でも行われています。

ポイントゲットで素敵な賞品が当たるかも！！

★西市地区★ *WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP 2022*

村上結愛さん（高校１年生）世界大会出場、決勝まで勝ち進む！！

８月にアメリカで開催されたヒップホップダンスの世界大会に、殿敷在住の村上結愛（むらかみゆあ）さんが、日本代表チームのメンバーの一人として出場されました。決勝戦まで勝ち進み、惜しくもメダル獲得はかないませんでしたが、７位に入賞されました。

なお、世界大会のメンバーには、西市出身の高松駿吉さんも出場されています。

お二人の今後の活躍と大いなる飛躍を期待しています。

応援を頂いた皆様、本当にありがとうございました。

村上さん（前列左）
高松さん（後列左から２番目）

★豊田下地区★ 徳仙の滝で涼をとる

この夏は、今までになく猛暑が続いたせいか、徳仙の滝には連日、涼を求め近郷から多くの家族連れが訪れていました。北九州からの家族は「コロナ禍、人出の多いところを避けてやって来ました。涼しくて水遊びができる所は、北九州にはないから。」と話していました。

徳仙の滝は口コミもあり、年ごとに賑わいを増しているようです。

滝は、毎年夏になると、人が訪れる前に徳仙会の皆さんが清掃されていて、きれいで自然な環境が保たれています。

★殿居地区★ 池田 治さんの「いけこ」全国和牛能力共進会へ！！

池田さんと「いけこ」

７月１１日（月）山口市で開催された「第１２回全国和牛能力共進会」の県最終予選会において、山口県代表牛に決定した池田治さん（殿居）の「いけこ」（名号）が、晴れて全国和牛能力共進会に出場することとなりました。

この共進会は、公益社団法人全国和牛登録協会主催で、５年に１度全国規模で開催され、今年度は、１０月６日（木）～１０日（月）鹿児島県霧島市及び南九州市において行われます。

「和牛のオリンピック」とも称される大会で、参加都道府県の厳しい予選を勝ち抜いた優秀な和牛が一堂に会し、体型や牛肉の品質を競うもので、全国４１道府県から４５９頭が出品の予定です。

池田さんと「いけこ」のご健闘を心からお祈りしています。

各地区の情報コーナー

今号から、それぞれの地区情報を掲載していきたいと思います。

★豊田中地区★ とよたなか生涯学習作品展

３年ぶりの開催に向け、準備が進められていた『とよたなか夏祭り』は、新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い中止となりましたが、８月２０日（土）から８月２６日（金）まで、豊田中公民館において「とよたなか生涯学習作品展」が開催されました。

こども神輿

作品展では、豊田中公民館で行われている「クラフト教室」、自主活動グループ「フラワー教室」や「竹あそび」の作品を中心に、合計１４０点の作品が展示されました。今回は色鉛筆画や油絵、大迫力の干支（虎）の絵、レバーを回すと動物が動き出す置物など、個人で製作された作品も展示されました。子どもたちが夏祭りに向けて製作した神輿も、会場の中央に展示されていました。

３年ぶりに開催された作品展、どれも素晴らしい作品ばかりでした。

フラワー教室

竹あそび

絵画・置物

絵手紙・クラフト教室

★三豊地区★ 待ちに待った「冒険の城」リニューアルオープン！

寺島嘉弥颯くん

平成７年、豊田湖畔公園がオープンした時に設置された大型遊具「冒険の城」は、当時から子どもたちに大人気でしたが、老朽化により長い間使用することができませんでした。しかし、遊具を利用したいという要望は多く、令和３年度より豊田地域内の間伐材を使用した新しい遊具の建設が始まり、令和４年８月１０日（水）、リニューアルした木製遊具の完成記念式が開催されました。

西市小学校６年生の寺島嘉弥颯くんは「完成した遊具が、豊田地域内の間伐材を利用し製作されたと聞き、誇りに思う。これから、たくさんの人の笑顔があふれる遊具を僕自身も思い切り楽しみたい。」とあいさつしました。